

がっこう い どんな学校に行きたい？

がっこう だいす 学校が大好きアクバルくん (E ナ)

ながくら ひろみ ちょ
長倉 洋海 / 著 アリス館

アクバルくんは、アフガニスタンという国の山の中の学校にかよう1年生。えんぴつが大好きで、いつでもえんぴつを持っています。アクバルくんが学校でどんなふうにならしているか、見せてもらいましょう。みんなの楽しく、いきいきしたかおがとってすてきな写真絵本です。

すごいね!みんなの通学路 (E ス)

ローズマリー・マカーニー / 文
にしだ よしこ やく にしむら書店
西田 佳子 / 訳 西村書店

学校へ行くときにとおる道のことを通学路といいます。この本は、いろいろな国のかわった通学路を写真でしようかしています。ふねにのったり、どうぶつにのったり、はしごをのぼったり下りたり、こわれかけた橋をわたったり…。びっくりするような道がたくさんありますよ。

こいぬのがっこう (E キ)

きたむら さとし / 作 岩波書店



かいぬしのルーシーが学校に行っちゃい、のこされた犬の「ぼく」。すると、子犬たちがはしっているのを見つけ、おいかけるとそこは子犬の学校でした。先生はあいさつのしかたやなきかた、においのかぎかななどをおしえてくれました。ところが、とちゅうでみんなとはぐれてしまいます。「ぼく」はならったことを思い出して家にかえろうとしますが…。

おつきさまはいちねんせい (E タ)

きたやま ようこ / 文, アンドレ・ダーハン / 絵
こうだんしゃ
講談社

おつきさまは、今日から1年生。いつもひとりだったおつきさまは学校へ行くのをとても楽しみにしていました。ところが、クラスみんなはつきが学校に来るはずがないと言ってさわぎます。おつきさまはおちこみますが…。

はなのがっこう (E ニ)

にしな さちこ さく かいせいしゃ
仁科 幸子 / [作] 偕成社

のはらのかたすみには花の学校があって、花をそだてる花のこどもたちが、おせわのしかたをべんきょうしています。クラスは3組。それぞれ、はなのおせわ、はっぱのおせわ、ねっこのおせわをまなびます。おせわをおぼえたら、いよいよ本番。きれいな花をさかせるために、花のこどもたちはどんなことをしているのでしょうか？

くんちゃんのはじめてのがっこう (E マ)

ドロシー・マリノ / さく, まさき りりこ / やく

ペンギン社

こぐまのくんちゃんは今日から1年生。あさごはんのあと、おかあさんにつれられて学校へ行きます。学校ではみんな字をよんだり書いたり、けいさんをしています。あてられるとこまると思ったくんちゃんは、いすのうで小さくなってしまいます。とうとう、先生に前に出てくるように言われると、くんちゃんはきょうしつをたび出してしまいます。

おぼけ、がっこうへいく (E テ)

ジャック・デュケノワ / さく

おおさわあきら / やく

ほるぶ出版



おぼけの学校は夜にじゆぎょうがあります。先生にしえられたとおりにすると、ものがうごいたり、体がうかんだり、とうめいになったりできます。ほかにほんなことをならうのでしょうか？

どろぼうがっこう (E カ)

かこ さとこ え ぶん かいせいしゃ
加古 里子 / 絵と文 偕成社

山おくにあるどろぼうの学校では、はやくいちばんわるいどろぼうになるよう、べんきょうしています。ところが、せいとたちはまだどろぼうがじょうずにできません。ぬすむものといえば、学校のものや先生のものなどばかりで、とてもどろぼうとは言えません。ある日、先生とせいとたちは、よるの10時にあつまって遠足に出かけますが…。

むしのおんがくがっこう (E ア)

あおやま くにひこ さく え かいせいしゃ
青山 邦彦 / 作・絵 あかね書房

おんがくが大好きなテントウムシは、

むしのおんがくがっこうに入れてもらおうとしますが、このがっこうにはコオロギやセミなどのなく虫しか入れないことわられてしまいます。おちこんだテントウムシがゴミの山についたとき、ぐうぜんすてられたたいこを見つけ、あることを思いつきます。

